EA21認証企業探訪 14 学校

エコアクション21（以下ＥＡ21）は、環境に配慮した事業を行う事業者を評価し、認証、登録を行う制度で、環境省が主体となっている公的な制度です。中小企業、学校、公共機関などすべての事業者が対象となります。

このシリーズでは認証・登録をした事業者の環境への取り組みを紹介していきます。

広島県内の学校でも認証を取得

生徒が中心となり活動を展開

今回は学校での認証取得を紹介します。全国で約三千九百の事業所が認証を取得していますが、「学校・幼稚園・保育園等」で分類されるのは十八校、中四国地方の中高等学校では次の二校が初めての認証となりました。両校とも創立以来百年を越す歴史をもち、二十一世紀を担う人を育成するとともに、地域社会、自然環境にも配慮する活動を重視しています。

両校とも、生徒が中心となって活動を広げてきました。みんなの協力を得ることの難しさを知り、それでも環境のためにと活動を広めていった結果、多くの協力が得られ、大きな成果が得られました。担当した生徒さんみんなの顔が輝いていたのが印象的でした。

■学校法人盈進学園中学高等学校

私立の中高一貫校、生徒数千二百二十六人、教職員百六人。（平成二十年度末）

◇ＥＡ21認証取得のきっかけ

一九九八年から取組んだ環境科学研究部の環境への取り組みが評価され、二〇〇五年に環境大臣表彰を受賞しました。さらに近年、学校教育指針に「平和・ひと・環境」を銘記したことから、全校生徒とともにＥＡ21にチャレンジしました。

◇環境配慮への取り組みのポイント

生徒会の中の環境本部委員が率先してごみを計量し、排出量の削減や不要照明の消灯を呼びかけています。また、電気、水の使用量およびごみ排出量を「Eco&Reduce通信」として発信し、目標達成状況や効果的な取り組み、さらに気づきについて知らせています。各クラスやクラブにもリーダーとなる環境委員をおき、各教室等の管理責任者として取り組みをクラスに広めています。

また、生徒会主導による地域貢献の一つとして「プロジェクトC」という地元地域の清掃活動を行ってきましたが、ＥＡ21の地域貢献として継続しています。この三月には生徒が約三百人、町内会や小学生を加えて約五百人が参加する大きな活動になりました。

◇生徒の声（環境本部委員長、副委員長）

全校から集まったごみを計量・集計する環境本部委員

【学校法人盈進学園中学高等学校】
認証登録番号：0003414
認証登録年月日：平成二十一年三月十六日
住所：広島県福山市千田町千田

【広島県立忠海高等学校】
認証登録番号：0003415
認証登録年月日：平成二十一年三月十六日
住所：広島県竹原市忠海床浦四丁目

最初はみんなの関心が低く、委員に応募する人も少なく苦労しました。しかし、各クラスに紙のリサイクルボックスを置いたり、分別の呼びかけを継続することで、徐々に分別がきちんとできるようになりました。少しずつですがみんなの意識が高くなってきたことが感じられ、うれしく思います。

■広島県立忠海高等学校

公立高等学校、生徒数二百七人、教職員二十五人。（平成二十一年度）

◇ＥＡ21認証取得のきっかけ

二年前、教員数名がプロジェクトを立ち上げて、全校生徒とともに、ごみ・水・電気の使用量の削減に取り組むことになりました。その目標として「ＥＡ21」認証を掲げて、「ＥＡ21」キックオフ宣言を行い、活動を開始しました。

◇環境配慮への取り組みのポイント

印刷における裏紙の使用、エコ時間割作成によるエアコン、電気の管理、教室から出るごみの量の測定・管理を行うことで、生徒や教職員一人ひとりの削減に対する意識向上を図っています。

また、文化祭や地域の祭りでは、生徒が作成したごみ分別投入器「忠海ゴミステーション」が活躍し、分別意識を高めています。

小さな学校ですが、各クラスのエコ委員の呼びかけの結果、一人ひとりが意識して活動するようになり、クラスから出るごみの量は激減し、今では月に1回の回収でも、ほとんど出ない状況になっています。

これからも啓発活動を行っていき、他の県立学校などにも認証取得を目指した取り組みを促進させたいと考えています。

◇生徒の声（エコ委員）

ごみの分別や不要な照明の消灯などの取り組みをみんなに呼びかけ、浸透させるまでが大変でしたが、思った以上にみんなの協力が得られました。これは、科学研究部が環境大臣賞を受賞するなどもともと環境への関心が高いからだと思います。

みんなの意識が高くなった結果、ごみの量も減ってきました。これからは、家に帰っても、また、社会に出ても今の取り組みが続けられるよう努力していきたいと思います。

（ＥＡ21地域事務局ひろしま　天玉　朝子）

生徒作成のゴミステーション　かわいい絵と八種類の分別投入口がポイント

みんなの助っ人！ 環境カウンセラー

㊸ 大野　喜子

【登録年数】
平成20年度・市民部門
【専門分野】
環境教育，自然観察（植物，鳥、水生生物、昆虫、星空等）
市民活動，町づくり，
消費者教育，地球環境問題
環境全般
【活動エリア】
呉市を中心に広島県内全域

子どもへの思いが原動力

議員としても活躍

呉市にある市民団体「くれ環境市民の会」の一員として、また呉市議会議員として積極的に環境問題にかかわっている大野さんに、これまでの取り組みや環境カウンセラーとしての思いについて語ってもらった。

◆これまでの活動について

これまで自然から学ぶこと、子どもへの環境教育、市民に向けての啓発活動を行ってきました。所属している「くれ環境市民の会」や子育て支援グループと、地域や学校に出かけて環境学習の講師をしています。現在は、小学校四・六年生の孫娘が一緒に環境活動に参加してくれるようになり、「エコ孫育成」に力を入れています。

◆カウンセラーになったきっかけ

永年、子どもにかかわる仕事に携わり、子どもたちが伸び伸び生き生き暮らせる環境を作りたいと思ってきました。地球環境破壊が進む現在、自分に何ができるのかを考えていたときに孫娘が生まれ、さらに子ども達にきれいで豊かな自然環境を残すことが私たち大人の役割であることを痛感しました。そんな頃に、環境カウンセラーがこれらの諸問題に深い関心を寄せて、楽しみながら活動していることを知り、仲間になれば自分も楽しく継続して取り組めるのではないかと、カウンセラーに挑戦しました。

◆これから住民と一緒に取り組みたいこと

市民として環境活動を実践しながら、地球環境保全を最重要課題に取り組んでいる専門性のある議員として、活動の中から得た環境の視点をまちづくりの中にしっかり反映させていきたいと思います。また、子どもをはじめ、定年男性を巻き込むなど、幅広い市民層と共に環境活動のできる地域づくりをしていきたいと思います。

現役の議員として、積極的にまちづくりと環境に取り組む大野さん。今後も幅広い年齢層を対象とした普及啓発活動に期待したい。

◇　◇

環境カウンセラーへの問い合わせは、環境カウンセラーひろしま事務局【環保協】（〒八二二―二九三一―五一二・担当住田）まで

環境学習の講師をする大野さん

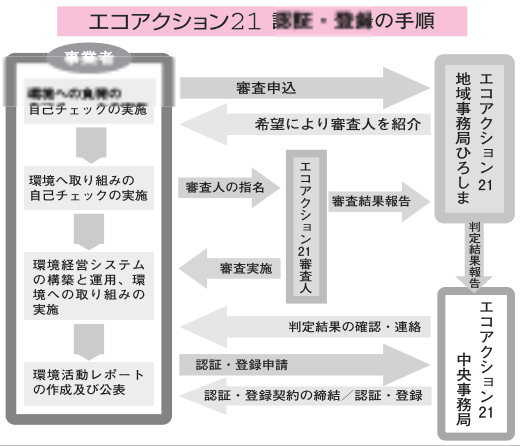
エコアクション21 地域事務局 1-021

「環境配慮型」経営システム　エコアクション２１

「環境配慮型」経営とは、自社の本来業務の中で環境への配慮を行うことです。

「エコアクション２１」（略称EA21）では、環境負荷を与えているもののうち主に二酸化炭素排出量・廃棄物排出量・総排水量（水使用量）の３項目について把握し、削減することで、地球温暖化防止に貢献します。また、EA21に登録することで、水光熱費、廃棄物処理委託費などの経費削減や会社のイメージアップにつながります。登録手順は右図をご参照ください。

ＥＡ２１で、一歩先の未来に踏み出してみませんか？　詳しくはお問い合わせください。

問合せ先：〒730-8631　広島市中区広瀬北町９－１　エコアクション２１地域事務局ひろしま
（財）広島県環境保健協会内　TEL：082（293）1512（ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ）　FAX：082（293）1524

エコアクション21 認証・登録の手順